

未完了に関わる時の副詞*

— 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」を中心に—

金 英 児**

(e-mail : larecancile@hanmail.net / larecan@hotmail.com)

目 次

1. はじめに
 2. 対象の概観
 - 2.1 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の語性
 - 2.2 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の辞書的意味
 3. 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の相違点
 - 3.1 「いまだ」—文体面
 - 3.2 「いまだに」—意外性・慨嘆性
 - 3.3 「まだ」
 - 3.3.1 文体面
 - 3.3.2 評価性
 - 3.3.3 基準時
 - 3.4 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の焦点の差異
 4. まとめ
-

1. はじめに

未完了に関わる時の副詞には、「まだ・いまだ・いまだに・いまに・いまって・依然(として)」などがある。これらは、川端(1964)によると、「ある事態の開始によって与えられた象面に現在が置かれるもの」で、「以前から現在への順行的持続が現在において見られる」ものである。前掲の副詞のうち、「いまだに・いまって・いまに・依然(として)」は未完了の аспек트에呼応して、「現在を終点的に明確化し、それを含む上での

* 本論文は2006年7月8日韓南大学校にて開催された第4回韓国日本聯合学会における口頭発表に加筆したものである。

** 韓南大学校 日語日文学科 講師 日本語学

現在への持続（継続）的体制に、いわば転換的に把握される」ものであり、「現在における持続（継続）の、既に変化が予測され得るまでの限度の表現」で、否定の助動詞的言語層に打ち合う「まだ・いまだ（に）・いまに・いまって」に連続する、とされ、論理としては、完了と未完了とは連続しないが、「時の観点に立てば、未完了はやがて完了するものとして完了に連続的である¹⁾、と述べられている。個々の副詞については、石神（1978）、池田（1999. 3、2000. 3）では、状態の移動などを含め、対照的に説明される「まだ」・「もう」について論じており、工藤浩（1985）、仁田（2002）では、完了・未完了を表す種々の副詞の代表として「もう」と「まだ」を取り上げて論ずるものなどが行われているが、その他の多くの副詞についての論究は必ずしも多くないように思われる。そこで、この「時の副詞」を研究テーマとして、同じ分類に属し、殆ど同じように使われているが、比較してみるとその差が見られる個々の副詞について順次、その副詞の意味用法を考察していきたい。本稿では、未完了の аспек트에副詞的呼応をもつものの中で、「まだ」と、その連続として「いまだ」・「いまだに」を併せて考察することによって、その意味・用法をより明確する。

2. 対象の概観

2. 1 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の語性

「まだ」・「いまだ」・「いまだに」は同根の語である。その概略を、主として『日本国語大辞典』（第二版、小学館）に拠りながらまとめると、次のようである。

「いまだに」は、名詞「いま」に助詞「だに」の付いたもので、「いまだ」は名詞「いま」に、助詞「だに」の語根と同じ「だ」が付いたもの、「まだ」は「いまだ（未）」の変化した語と説明され、基本的な語の構成は同じである。したがって、意味的にもほぼ同義であることが予想される。しかし、この3語とも非常に古い言葉で、「いまだ」は『古事記』・『万葉集』に、「いまだに」・「まだ」は平安時代の仮名文学作品から見られる。「いまだ」に対して、同義の和文専用語として「まだ」が平安時代に、発生し、「いまだ」がもっぱら漢文「未」の訓読語として用いられて、否定との呼応が強く意識されるようになった。現在では「いまだに」について、副詞「いまだ」に助詞「に」が付いたものという意識が強くなり、「未だに」と漢字表記されるまでになっている。『明鏡国語辞典』に記するように、本来の「今だに」の漢字表記は誤りとされることも多い。

この「いまだに」が「未だに」と漢字表記されるようになってきているということは、「いまだ」

1) 川端（1964）pp. 10~15

と「いまだに」の近接を意味すると思われる。ところで、現代のように、漢文訓読体と和文体という文体の差がなくなれば、同義の3語のうち、どれかが衰退してもよさそうであるのに、いずれの語も衰退消滅する気配は見えない。「いまだに」の語構成要素である副助詞「だに」は、現代語としてはあまり使われなくなっているが、「いまだに」は成語の副詞として日常的に使用されている。こうした日常の実態は、この3語が意味・用法として違いを持っていることを示すものと考えられる。前述の文体の差は、現代にも影響しているようだが、それで、この3語の差を説明することは到底できない。文体の差がそれほどない現代語において、どのように使用されているかは具体的に見ていくが、同義であった3語が意味用法の面でどのように使い分けられているのか、用例に即して検討していく。

2. 2 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の辞書的意味

「まだ」・「いまだ」・「いまだに」について、現代語を対象とした辞書を参照すると次のようになる。

・「まだ」

『岩波国語辞典』 予想または予期する段階にまで至らない意で使う語。

- ① その時もなお、以前と変わりが起こらない状態にあること。
△多くはあとに打消しを伴う。
- ② 思い描く水準や限界にはなお達しないこと。…許容限度に納まらない場合にも使う。
- ③ 《あとに打消しを伴って》規準点を越えてからの量が大したことがないこと。「いまだ」の転。

『集英社国語辞典』 ① 今なお。いまだに。前の状態が続いているさま。② (打消の語を伴って) その段階に達していない。③ もっと。さらに。④ (他と比べて) むしろ。どちらかといえば。

『新潮現代国語辞典』 ① 一定の時期・数・段階などに達しないさま。いまだ。
② 余地のあるさま。③ その上に。さらに。もっと。
④ その状態のままにいるさま。今になっても。なお。そのまま。
⑤ 十分でないが、どちらかと言えば。

・「いまだ」

『岩波国語辞典』 →まだ①③。△文語的。

『集英社国語辞典』 《文章》 ① (打消の語を伴って) 依然としてのその事態が実現していないさま。

② その事態が依然として継続しているさま。

- 『新潮現代国語辞典』①その時が来ていない意。まだ。「まだ」よりも文章語的。
②引き続いて同じ状態である意。現在も。いまだに。

・「いまだに」

『岩波国語辞典』 →まだ①

『集英社国語辞典』①（打消の語を伴って）依然としてその事態が実現していないさま。
今もって。今もお。まだ。②依然としてその事態が続いている
さま。今なお。今も。まだ。

『新潮現代国語辞典』今もって。いまだ。今になってもまだ。

以上の辞書の要点を整理すると、まず、3語の意味の共通性として、予想または予期する時期・段階に達しない意を表す。その際、以前からの事態が変わらず引き続いてい
るさまを表せば事態の継続となり、また、打消の語を伴って予想または予期される事態の非実
現を表すとまとめられる。次に「まだ」の意味・用法の広さを見ると、『岩波国語辞典』
の②、『集英社国語辞典』の③④、『新潮国語辞典』の②③⑤は、「いまだ」・
「いまだに」にはない意味用法である。但し、これらは時の副詞ではないため、今回の考
察の対象としない。最後に、「いまだ」には文体的特徴が見られ、文語的、あるいは、
「まだ」よりも文章語的と説明される。

以上のまとめに基づきながら、三語の相違点について考察していく。

3. 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の相違点

3.1 「いまだ」—文体面

ここでは、特に「いまだ」を中心として、文体に関わる問題について述べる。「いまだ」
について、前掲『岩波国語辞典』では「文語的」、『新潮現代国語辞典』では
「「まだ」よりも文章語的」、『集英社国語辞典』では「文章語」との付説があった。
他にも、『表現類語辞典』では「（まだ）とほぼ同様の古風で、かたい言い方…」、
『現代副詞用法辞典』では「かたい文章語で、日常会話には使用しない。」、『新
明解国語辞典』では「「まだ」の意の古語的表現」、等々の説明が見られる。

- (1) いまだ知られざる出雲そば「完全版」発行へ取材記者募集松江のNPO法人／
見出し (朝日.2005.10.6.朝刊)
- (2) いまだ果たせぬ「女性副知事登用」切り札は国の法改正／見出し

就任3カ月が過ぎてもいまだに実現しない女性副知事登用」の公約。斎藤弘知事がその実現に向け、自民・加藤紘一衆院議員らの協力を得て「ウルトラC」を画策している。(朝日2005.5.31.朝刊)

(1)、(2)は、新聞の見出しであるが、文語の打消しの助動詞「ず」に呼応する例である。歴史的に「いまだ」が漢語「未」の訓読語として固定的に用いられてきた用法が、現代に継続している。

(3) チェロとピアノ、鎮魂奏でる東大寺で戦没者法要／奈良県

奈良・東大寺の大仏殿で14日夜、終戦60周年万国戦没者慰霊法要が営まれた。読経と焼香に続いて、チェロとピアノによる鎮魂の曲の奉納演奏があり、約3000人の参列者が静かに聴き入った。午後7時からの法要ではまず、森本公誠別当が表白(ひょうはく)を読み上げた。「人類は*いまだ*核兵器の廃絶を果たせず(略)あくなき報復の連鎖に苦しむこと多々あり」と世界情勢を憂え、「犯罪の少なきこと世界に類を見ざる国なりと言われて在り日々いづくに去りしや」と犯罪多発を嘆いて、世界の平安を祈った。(朝日2005.8.12.朝刊)

(3)は、記事中に採録された表白文は擬古文である。しかし、本格のものではない。本格的なものだと、聞いている人、また、記載されたものを読む場合にも、おそらく意味が分からないし、何よりも現在の世界情勢について述べるためには、古典語だけでは足りないであろう。そのために、文語に現代語をミックスした文章となっている。そのなかで、「いまだ…果たせず」は、「あり」・「見ざる」・「在りし」・「いづく」・「去りしや」などととも積極的に文語文体を構成している。このことは、「いまだ…ず」が、現代人にも正しく意味が理解され、定着した語感をもつ古典語であることを示している。

(4) 本書を読了しても、溜飲が下がるわけではない。ただ、チェルノブイリ原発事故から二十年近く原子力を追い続けた著者の、いまだ安全文化を構築できないでいる日本の社会構造への深い怒りは胸に届いた。(朝日2005.10.23.朝刊.書評)

(4)は、文語文ではないが、「本書」・「読了」・「溜飲」・「構築」等の漢語を多用する、比較的硬い印象の文章に用いられた例である。古語、あるいは文語と言え、優雅でやわらかな印象の、いわゆる「やまと言葉」もあるが、「いまだ」はそのような和文体に用いられる言葉ではない。漢文訓読語であるから、漢語が多用される、硬い文章に用いられる。

前に、「いまだ」の文体的な特質についての諸書の説明を挙げたが、以上のような具

体例をふまえて整理すると、次のようになる。

「いまだ」は文語、特に漢文訓読語で、文語の打消の助動詞「ず」と呼応して、未完了を表す。「いまだ……(ず)」は現代人にもなじんだ古語で、文体を文語文、特に漢文訓読文的にしようとする場合などに有効に使用される。そして、そのような硬質の語感から、文語文ではないが、比較的硬い印象の文章にも用いられる。

このような「いまだ」に対して、「まだ」・「いまだに」を見ると、次のようである。

- (5) (大学院進学か就職かに悩む大学生の相談に対する堀田力さんの回答。)
 遺伝子の研究とは、うらやましい。私たちの生き方に遺伝子はどれだけの影響力を持つのか。意思力は遺伝子に勝つ力を持つのか。古くからこれらは哲学のテーマでしたが、いまだに答えは出ていません。今日では、遺伝子の記号は解明されましたが、まだその働きはほとんどわかっていないようです。わくわくする研究ですね。
 (朝日.2005.6.25.朝刊)

(5) の「いまだに」・「まだ」は、大学生の悩みごと相談に対して、回答者は紙上であるが、本人の目の前にして語りかけるような、やさしい、また、口頭語に近い文体で答えている。その中に「いまだに」・「まだ」が用いられている。前掲の「いまだ」の用法と対照的な例である。

- (6) どこをやられたんだろう。「まさか……」仰向けのまま、そうっと両の手の指を、その一本一本を確認するように、握ったり開いたりしてみた。指は大丈夫だ。何よりほっとしたその時、ああ、まだ自分は楽器のことを考えているんだ、と雅彦は思った。こんな暮らしの中でもヴァイオリンが弾けなくなることをいまだに怖れている自分が可笑しくもあり、哀しくもあった。
 (さだまさし『精霊流し』)
- (7) 「ツチダ君か？っていうんで『はい』って言いました。そしたら『まだ仕事してんの？』っていうんで『はい』って答えたら『ごくろうさん』っていってました。」
 (椎名誠『新橋烏森 青春篇』)
- (8) 「まあ私にとっちゃチェス相手ができてありがたいがね。ここの連中はゲームになんてほとんど興味を持っておらんからな。いまだにチェスなんかをやりたいがるのは私くらいのものだ。」
 (村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』)

(6) の「まだ」は内心語、(7)・(8) はややくだけた会話の例だが、このような例からも「まだ」・「いまだに」が通常の文章からややくだけた口頭語まで幅広く使用されることが確認できる。しかし、前掲の「いまだ」の用例について、「いまだ」を「まだ」、あるいは「いまだに」に置き換えると違和感がある。つまり、漢文訓読体に近い文

体、また、漢語を多用するような硬い文体中で、「いまだ…(ず)」と呼応するところには「まだ」・「いまだに」を置き換えることができない。そのようなところには「いまだ」が用いられることが慣用となっているため、「まだ」・「いまだに」は入り込めないであろう。

すなわち、「いまだ」は文語の打消の助動詞「ず」と呼応して未完了を表すが、それは現代人にも慣用となった言い方で限定的な語感をもっており、漢語が多用されるような比較的硬質な文体に用いられる。「まだ」・「いまだに」は文章語からだけた口頭語にいたるまで幅広く用いられるが、「いまだ」が慣用的に用いられるところには置き換えられない。

ところで、(6)では、「まだ」と「いまだに」が使い分けられている。続いて、この使い分けはどのような意味があるのか、「いまだに」を中心に考えてみる。

3. 2 「いまだに」—意外性・慨嘆性

次の例では、「まだ」と「いまだに」が近接して用いられている。

- (7) 国連と30カ国の軍縮関係者による「国連軍縮フェロシップ」の一行32人、……長崎市松山町の平和公園についた一行は、ボランティアガイドの説明を熱心に聞く傍ら、……「ここら辺にはまだ放射能が残っているのか」と尋ねたりした。……長崎原爆資料館を見学したヨルダン外務省法制局法制評議員のセワール・マサードさんは「60年前に長崎で起こっただけでなく、同じようなことがいまだに世界中で起こっている」と、涙を流しながら話した。(朝日2005.10.2.朝刊)

(7)の「まだ」と「いまだに」は、いずれも会話文中に用いられているが、「いまだに」の示す事態は「涙を流しながら話」すような、強い嘆きが込められている。

『明鏡国語辞典』の「いまだに」の項では、「「まだ」より意外や慨嘆の気持ちが強い。」とし、『現代副詞用法辞典』が、「ややマイナスイメージの語」として「すでに解決されているはずのものの状態が解決されずに現在もなお継続しているというニュアンスで、解決されていないことについて慨嘆の暗示がある。」と説明する例に当たる。

- (8) 「日本でクボタ周辺以上に被害が出る地域はないと思う。いまだに(死亡例に限らない)住民の詳細な疫学調査を計画していないのは怠慢と言われてもしかたがない」。4日、厚生労働省で開かれた石綿問題の専門家会議。中皮腫研究班を率いる森永謙二産業医学総合研究所部長はいらだちを隠さなかった。

(朝日2005.8.9.夕刊)

(8)も(7)と同じように、「いまだに」は、隠しきれない強い「いらだち」の感情を伴って用いられている。(7)・(8)ともに、好ましくない事態について嘆きや怒りの感情を込

めて「いまだに」が用いられた例である。

「いまだに」がそのような慨嘆や非難の暗示を持つため、未完了であっても、使用場面が限定されるという次のような例がある。

- (9) 毎日のように流れる日本道路交通情報センターの交通情報。県内の模様を伝えるのは同東京事務所山形センターの中川陽子さんだ。……ドライバーの気持ちになって放送しようと心掛けているが、道路を管理する人々の苦労もわかる。たとえば、「『いまだに』通行止めは続いています」と言えば、ドライバーの気持ちを代弁できる。でも、事故などの処理をして、通行止めの原因を取り除こうとしている人の苦労を思えば、「今のところ」と言い直した方がいいと思う。（朝日2005.3.3.朝刊）

(9) では、「いまだに」を使うと、通行止めを好ましくない事態として、不満を抱くドライバーの気持ちを代弁することになるが、それは、一方で道路管理者に対する非難にもなり、それで、感情のこもる「いまだに」ではなくて、「今のところ」という感情のこもらないことばを使うということである。仮に「まだ」に置き換えても、「いまだに」ほどではないが、不満の感情が出てしまうということになる。「いまだに」が、心情を強く表すといえる心理的なものをうまく表している。

『類語例解辞典』では、「まだ」との使い分けに「いまだに」は「継続している状態を非難されるべきだ、あるいは好ましくないなど否定的にとらえて言うときに用いる」と説明され、以上のように話し手が好ましくない状態に対して否定的に気持を表したが、次の例をみると必ずしもそうではない。

- (10) 私はいまだに携帯電話を持っていませんし、まだ持つ気もありません。

（朝日2005.9.17.夕刊）

- (11) 憲法音頭は、新憲法を普及させようと、施行された1947（昭和22）年に国の憲法普及会が制定した。……しかし、終戦時に小学生だった和田さんに、憲法音頭の記憶は全くなかった。同じ時期に流行した「青い山脈」などが、いまだに歌い継がれていることとの落差が「ミステリーだと思った」。（朝日2005.8.17.朝刊）

(10)、(11)の「いまだに」は非実現の状態が持続していることを表すが、(10)では、ほとんどの人が携帯を持っているのに、自分は持っていない状態が持続していることに、

(11)では、「ずいぶん昔のものなのに」忘れられず歌い継がれていることに対する、意外性や驚きを強調して表している。また、これらの現状は好ましくない事態ではない。

- (12) 画家・野見山暁治　もっと若者と知り合いたい／……学生たちからは随分「盗

み」 ましたよ。欧米の新しい画集を横取りするように眺めて。いまだに、連中と飲んで歩くのは楽しい。でも、みんなも年寄りになってきたからね、もっと若いところを知りたい。最近では水墨もやりだした。……ステンドグラス制作の話もあるけど、まだ発注者がいない。(朝日2005.10.22.夕刊)

(13) …仲の良い友人が数年前に花粉症になった。突然だったので驚いた。我が家は4 人家族だが、今のところ花粉症には誰もかかっていない。花粉症がいつか必ず自分や家族に襲いかかってくるに違いないと思ってびくびくしていた。ところが幸いなことにいまだに花粉症にはかかっていない。花粉症にいつかかってもいいと、家族全員が思っていた。覚悟をしていたことが逆に精神面で強くなり、今のところ花粉の方が逃げているのかもしれない。(朝日2005.4.21朝刊)

(12) の「いまだに」は、好ましい事態を表している。(13) の「いまだに」も、好ましい事態が継続し、「花粉症にいつかかってもいい」のに、という前提(予想されることが)あるにもかかわらず、かかっていない状態が続いていることを表している。つまり「いまだに」は、現在に継続している事態に対して慨嘆したり、継続していることへの意外さを表し、以上のように、継続している事態は、好ましくない場合と好ましい場合の両方の場合がある。

3. 3 まだ

3. 3. 1 文体面

「まだ」の文体面については、「いまだに」と同様、文章語からくだけた口頭語に至るまで日常的に幅広く用いられるが、漢語を多用するような硬い文体中で「いまだ」が否定辞と呼応して慣用的に用いられているところには置き換えられないとすでに述べた(3. 1)。

(14) バリアフリーの理念は、ハートビル法や交通バリアフリー法といった法律や条例に反映されてきてはいるが、いまだ道半ばの感が強い。(朝日2005.2.18.朝刊)

(15) 厚い雨雲に覆われた1年前とは違い、13日は青空が広がった。犠牲者3人の出た地域の町内会長だった渡辺教平さんも、「命日なので」と訪れた。「当時の光景が生々しくよみがえってくる。『復興』を合言葉に、みんなで1年間頑張ってきたが、まだ道半ばです。元気を出して頑張っていきたい」と話した。

(朝日2005.7.14.朝刊)

(14)、(15) いずれも「道半ば」に続く類似の例だが、(14)は、やや硬質の文章の「地の文」、(15)は、穏やかな「会話文」中である。そうした文体の質によって使い分けられているのだが、その差は明確なものではない。仮に「いまだ」と「いまだに」を置き換えてもほとんど違和感はない。したがって、文体の質によって使い分けられている、

と言うよりも、「いまだ」が要素として積極的に文体の印象を作り出していると言うべきだろう。そうであれば、「いまだ」ではなくて「まだ」を用いることも、文体を硬くしないための選択と言ってよいのではないだろうか。

- (16) 「やーめた。アタマが痛くなるだけだ。とにかく、ブンはまだなんのわるさもやってはおらぬ。これからだってやらないかもしれない。それを信じよう」

(井上ひさし『ブンとフン』)

- (17) 生前の基一郎の、度外れした調子のよさ、口先だけのいい加減さが鼻につき響き残っていた人々までが、彼が死んでしまうとそういう点を忘れてしまった。死亡してまださして年月も経たぬのに、昔の院長、楡基一郎は、すでに伝説の中の人物と化したおもしろむきがあった。

(北杜夫『楡家の人々』)

文語の助動詞「ず」の連体形に呼応する。特に (17) では文語「さして」が「ぬ」と呼応する、古風な表現と共存している。たとえば、『類義語使い分け辞典』や『新明解国語辞典』では、「いまだ」について「「まだ」の古語的表現」と解説しており、「いまだ」と「まだ」を同義の古語と現代語の対立と捉えているようであるが、「まだ」の場合にも上記のような文語的で古風な表現も散見されるので、「まだ」と「いまだ」をそのような対立語と説明するのは正確ではない。

3. 3. 2 評価性

- (18) ダイエー 2 店舗閉鎖後継店や雇用、なお模索も同店は、長野冬季五輪のメインプレスセンターだった建物を利用して一九九八年十月に開業。七年間、地元は同店を核に街づくりを進めてきた。振興会は今年も、約三百万円をかけて店舗周辺に花を植える計画を立てていたが、閉店で断念。撤退の波紋はまだ、収まっていない。

(信濃毎日新聞.2005.12.21.夕刊)

- (19) すると理亜は嬉しそうに笑い、両手を内藤に預けたまま、音楽に合わせて体を動かしてはじめた。まだひとりで歩けない幼児とは思えぬほど、激しく、しかもリズムに合った動きだった。

(沢木耕太郎『一瞬の夏』)

- (20) 仏独は産業界の思惑も無視できない。フセイン時代からの人脈がまだ生きている仏の官需企業は、復興事業への乗り遅れを恐れる。兵器大手ダッソーの孫会社でもあるフィガロ紙は、社説で「フランスは米国の泥沼脱出を助けよ」と書いた。

(朝日2005.2.3.朝刊)

- (21) ロック中年われ、いまだ演歌に転向せず／昔よく「君も50過ぎれば演歌党になる

さ」と言われたものだが、その年をとくに過ぎて、まだロック党である。

(朝日2005.3.19.夕刊)

- (22) 「開業医というものは君、常に患者さんに感謝される医者じゃないといかんよ。ぼくはねえ、いつだって感謝されてきた。十年も経ってからまだ手紙をくれる患者さんはざらにいる。ぼくのところに入院している人はねえ、退院のときはよく写真なんか置いてゆくよ」
(北杜夫『楡家の人々』)

(18)、(19)は否定表現を伴う未完了、(20)、(21)、(22)は肯定表現の継続用法であり、(18)、(20)はマイナスイメージ、(21)、(22)はプラスイメージ、(19)はどちらでもない。このように、「まだ」には未完了・継続用法があり、「まだ」自体はプラス・マイナスのイメージを持たない語と言える。こうした概略では、「いまだ」・「いまだに」と基本的には同じである。

次の例は「いまだに」と「まだ」が近接して用いられている。その使い分けをみしてみる。

- (23) 来年、公式確認50周年を迎える水俣病。今月3日に水俣病不知火患者会が国、県、チツツを相手取り新たに提訴をするなど、いまだに全面的な解決には至っていない。／「水俣病の真実」は、ルポライターとして活躍する著者が、水俣病の治療を続ける医師・藤野紘さんの活動記録を通じ、水俣病の実態に迫ったタイムリーな1冊だ。……医療の現場から、水俣病に迫る藤野さんの業績を知るとともに、現在まで続く水俣病問題への理解を深められる作品。著者は「大半の人は『水俣病はもう終わった』と思っているかもしれないが、まだ解決に至っていないということを知ってほしい」と話す。
(朝日2005.10.27朝刊)

- (24) 「古墳近く」にはっ明日香の関係者、文化庁へ不信なお高松塚壁画修復施設／奈良県

文化庁が高松塚古墳の国宝壁画の修復施設を古墳近くに建設することを決め、「壁画を遠くへ移すのは反対」と訴えてきた地元の明日香村には一安心の空気が流れた。ただ、壁画の劣化を招いた文化庁への不信感は、まだぬぐい切れていないようだ。／建設予定地は国営飛鳥歴史公園館の隣。関義清村長は20日午前9時から記者会見し、「地域の思いが理解された。満足している」と喜んだ。……一方で、文化庁との溝はいまだに残る。村議会高松塚・キトラ古墳現地保存対策特別委員長の広井三平村議は「村民すべての力を結集しないと文化庁は動かないのか。強硬手段をとらずに済んでほっとしたが、不信感は残ったままだ」と話した。

(朝日2005.12.21.朝刊)

(23) では、水俣病問題が解決に至っていないということに「いまだに」・「まだ」が使い分けられている。「いまだに」には、公式確認から50年という問題解決への歩みが開始してからの時間の経過を受けて、50年近くなるのに全面解決に至っていない現状に対する批判・非難のニュアンスがある。「まだ」は、大半の人の理解不足に対して、未解決であることを知ってほしいと、いくらか抑制気味に訴える。(24) では、「溝はいまだに残る」と比喩的な表現となっているが、村議会の発言中の「不信感が残ったままだ」がその具体である。村議会の不信感を汲んで「いまだに」を用いたのである。一方、ヘッドラインでは「不信感は、まだぬぐい切れていないようだ」と、「まだ」を用いている。様態を述べる「ヨウダ」が用いられているところにも知られるように、客観的に控えた態度で概略を記すところでは、「まだ」が選択されていると考えられる。

このように、未完了、あるいは継続の事態に、非難、慨嘆や意外性などの主観的評価、感情を含めて用いる「いまだに」に対して、意外性を持たず、解消されるべき事態の未完了についても感情を抑えて控えめに、あるいは客観的に述べるのが「まだ」の表現である。

3. 3. 3 基準時

(25) …『働く女性は仕事にだけでなく、子育てに対しても人生全般に対しても積極的に生きている』ことを強く訴えないと、今はまだ、育児か仕事か二者択一であるかのようなオジサン的な見方が主流になっている」 (朝日2005.8.1.週刊アエラ)

(26) 昨年亡くなった詩人、石垣りんさんの作品に「崖」がある。…これになれば、あの 兵士は、いまだに太平洋を泳ぎ続けているのだ。軍に見捨てられた兵士や女たち。彼らや彼女らの抱いた恐怖を想像してみる。その魂は、戦後60年を経た今もまだ彷徨い続けているのではないだろうか。 (朝日2005.10.22.朝刊)

(25)、(26) は、「まだ」と「今」が共起する場合である。すでに述べたように、「まだ」は本来、語構成に〈イマ〉を持っていた。ところが、「今」と共起するということは、そのような語構成が忘れられたことを示すだろう。それに対して「いまだに」・「いまだ」は〈イマ〉の語を形を変えずに保持する。そのために、「いまだに」・「いまだ」は「今」と共起しないものと考えられる。

さて、「まだ」は次の例のように現在以外の時制でも用いられる。

(27) しかし僕はその時分にはまだ作家になろうという志望などを持っていたわけではなかった。それをなぜそう言われたかはいまだに僕には不可解である。

(芥川竜之介『追憶』)

(28) 名島橋は長さ204メートル、幅24メートル。1933年に、当時の金額で41万円をか

けて県が造った。…上下6車線と歩道があり、1日の交通量は6万5千台に達する。自動車がまだ珍しかった建設当時、なぜこのような破格の大きさの橋ができたのかは、いまだに謎とされる。(朝日2005.1.5.朝刊)

(27)の「その時分」、(28)の「建設当時」という過去の時点について「まだ」が用いられた場合である。それに対して、発話時現在の事態を「いまだに」が表している。つまり、「まだ」は、発話時現在から解放されて、過去の時点を基準時とすることもできる。

(29) 僕は強いて考えた。明日の晩までには藤木も考え直すだろう、希望はまだすべて空しいわけではないだろう、と。(福永武彦『草の花』)

(30) 私はいまだに携帯電話を持っていませんし、まだ持つ気もありません。(朝日2005.9.17.夕刊)

(31) ……国は07年にもレジ袋を有料化する方針だが、マイバッグ運動の定着にはまだ時間がかかりそうだ。(朝日2005.6.16.朝刊)

このように、「まだ」は過去のある時点を基準時としたり、また、未来についても用いられる。こうした用法は「いまだに」・「いまだ」にはない。

(32) 佐世保市は12日、ダムの貯水率が回復したとして、渇水対策本部を解散した。94年度の大渇水以来となる「減圧給水」は1週間に及んだが、市は市民生活に大きな混乱はなかったとしている。……同局総務課は「予想以上に市民が協力的だった。(断水が7カ月間に及んだ)94年度の大渇水の記憶がまだ新しいからではないか」という。(朝日2005.7.13朝刊)

(33) 大畑はグッと尾島をにらみつけて、「お前はこの会社を倒産させたんぞ！それでまだ社長をやる気か？」(赤川次郎『女社長に乾杯！』)

(34) 「然し菓子もいい加減にしないと命取りだよ。今日はどんな菓子を持って来たんだ。無闇な菓子を食べたらまださわるだろう」(志賀直哉『赤西蛸太』)

(35) 「あれに勝てれば、おまえ、まだ世界の可能性はあっただろうが」(沢木耕太郎『一瞬の夏』)

疑問(反語)文、条件文、反実仮想の例である。このような例から、「まだ」は現在の時制を越えて過去・未来だけでなく不定時を基準とする時制においても用いられる。この点が、(イマ)の語を含むために、発話時現在を基準時とする時の副詞の用法しか持たない「いまだに」・「いまだ」との差異として決定的なところである。

「まだ」は、現在以外でも用いられ、さらに、時の副詞以外の用法も持つのではないか

と推測される。

3. 4 「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の焦点の差異

最後に「まだ」・「いまだ」・「いまだに」の焦点の差異を考えてみる。まず、「いまだ」と「いまだに」をみると次のようになる。

(36) 泰阜村の県道も本格的な改良工事が始まってからまだ 10 年も経過していないため、急ピッチに進んでいるように見えて、いまだに 大型バスが通行できない。……道路改良の必要がないのなら話は別だが、私の村のようにいまだ大型バスが通行できない地域もある。
(朝日2005.11.30.朝刊)

(36) の「いまだに」「いまだ」は、ともに「大型バスが通行できない」にかかっている。その条件を見ると、「いまだに」は、本格的な改良工事が始まって10年も経過していないという時間の経過があつて、現時点がどうであるか、という現在の状況を言うことに焦点がある。「いまだ」は、道路改良の必要性が持ち出されて、それが実現していないということに焦点がある。

(37) 正月を前に近畿各地の郵便局では年賀状の仕分け作業が追い込みを迎えている。……郵便番号を読み取る機械の導入でスピード化がはかられたものの、判別の難しいおよそ 2 割ほどの仕分けは、いまだ手作業に頼らざるを得ない。
(朝日2005.12.29.朝刊)

(38) 抗菌・防臭用に製品化酸化チタン溶液が脚光／……沖縄県沖縄市の翔南病院では、患者が透析をするための部屋や透析の薬品を作る機械室で使っている。昨年 8 月に 2 時間かけて室内に念入りに塗布し、いまだに効果は続いているという。
(朝日2005.2.26.朝刊)

(37) の「いまだ」も同様に、年賀状の仕分けが完全機械化されていないという非実現を示しています。(38) の「いまだに」は現在の状況を示しています。

(39) 最大の原因として漁協関係者があげるのは一連のドタバタ劇だ。a.いまだ漁協の今年 度予算が成立しておらず、通常なら 3 月ころから始めているブラックバスの放流が今なお行われていないことが釣り人離れを生じさせているというわけだ。……町内の釣具店員も「本格シーズンはこれからなので具体的な影響は未知数だが、放流がb.いまだ行われていないのは痛い。
(朝日2005.4.14.朝刊)

(40) 河口湖漁協(富士河口湖町)の今年度予算が成立していない影響で、いまだブラックバスの放流が行われていないことについて、地元の漁業関係者らで組織す

る有志団体は、8日から放流実現に向けた署名活動をすることにした。……だが、水産業協同組合法で決算関係書類を通常総会の7週間前までに監事へ提出することが定められていて、予算案も決算案とともに6月中旬の総会で成立する見込み。予算未成立のため、例年3月ごろから始める放流が、いまだにできない。

(朝日2005.5.8.朝刊)

(39) のa. 「いまだ」は、今年度予算が成立していないこと、b. はブラックバスの放流が行われていないこと、という非実現の事態を表している。(40) は(39)の約一ヶ月後の続報で、「いまだ」は放流の非実現を表しているが、「いまだに」は、例年なら3月ごろから始めるものについて、二ヶ月たった5月8日現在の状況を言うことに焦点が置かれていると考えられる。このように、「いまだに」は、今、現在の状況がどのようになっているのかに焦点があり、それに対して、「いまだ」は打消表現を伴って、現状が非実現の事態であると言う面を強く意識した表現であると考えられる。

では、「まだ」では意識の焦点はどこにあるのだろうか。

(41) 梅ヶ丘という土地に着いた。辺りは一面の麦畠である。……まだ昼に早かったが、茶を入れてもらって弁当も食べた。(北杜夫『楡家の人々』)

(42) これだけつみ重ねてくると、社会の原理のひとつと思えるのだった。絶対的な行きづまりの状態など存在しない、当事者がそう考えるだけなのだ、と。このモルヒネ製造についても同様だ。方法は必ず存在する。まだ発見していないだけのことなのだ。

(星新一『人民は弱し 官吏は強し』)

(43) この規範が定着していないことを示す事例が02年に東京慈恵会医大青戸病院で起きた。腹腔鏡を使って前立腺を摘出しようとして患者を死亡させた事件だ。この治療法は、まだ一般的ではなく、高度な技術が必要とされる。同医大は厚生労働省に「高度先進医療」の申請をするために必要な有効症例を集めていた。

(朝日2005.7.29.朝刊)

(41) で、「まだ…早(い)」と言うのは「昼」に対してであることが明示されている。

(42) でも、「まだ」の前に、モルヒネ製造の方法が必ず存在するという確信が述べられるが、それらは、まだ未完了である現状が解消される到達点である。(43) も高度先進医療である腹腔鏡手術が確立した治療法として近い将来「一般的」になることに対して「まだ」と言う。

(44) ダイエー関係者が同振興会に、閉店の意向を公式に伝えたのは九月下旬。上田会長はダイエー側に「閉店はやむを得ないが、早急に後継店舗を決めてほしい」と

強く要望した。しかし、いまだに後継店舗は決まっていない。ダイエー広報部は「地元への影響も多いので早く決めたいが、まだ何か言える段階でない」と繰り返す。

(信濃毎日新聞.2005.12.21.夕刊)

- (45) 続いたのは安藤美姫（愛知・中京大中京高）。02年のジュニアグランプリファイナルで女子初の4回転ジャンプを跳んだ。いまだに世界で安藤しか成功させていない4回転。今季はまだ成功させていないが「いつも挑戦していきたい」と話す。

(朝日2005.2.16.朝刊)

(44) では、早急に後継店舗を決めなければならないのに決まっていないことについて「いまだに」・「まだ」が用いられている。閉店が公式となった九月下旬からの3カ月の経過に対して「いまだに」が用いられ、「まだ」は、後継店舗を「早く決め」てはっきりとした見通しを発表することをめざして用いられたものと考えられる。(45) では、「いまだに」も「まだ」も、「(4回転ジャンプを)成功させていない」にかかるが、「いまだに」は、「安藤しか」すなわち、安藤選手以外の選手は今までのところ成功させていない、と現在以前の状況を言い、「まだ」は、「今季は」の暗示によって、今季2005年の残り期間、そして、来季2006年のオリンピックに安藤選手が成功させることを、期待を込めて想定した言い方である。

このように、「まだ」は、事態が実現される到達点を意識して、現状の未完了を言うものと考えられる。

4. まとめ

「まだ」・「いまだ」・「いまだに」は同根の語で、予想または予期する時期・段階に達しない意を表す。その際、以前からの事態が変わらず引き続いているさまを表せば事態の継続となり、また、打消の語を伴って予想または予期される事態の非実現を表す。

三語の相違点としては、次の4点を指摘しておきたい。

- (1) 「まだ」・「いまだに」は会話文・口語に近い文中によく使われる口語的であるが、「いまだ」は、文語的で、比較的堅い文章中で用いられ、より文章語的の文体的な特徴を持つ。
- (2) 「いまだに」は、現在に継続している事態に対して慨嘆したり、継続していることへの意外さを表す。継続している事態は、好ましくない場合も好ましい場合もある。
- (3) 「いまだに」・「いまだ」は、現在を基準時とする時の副詞としての用法

のみをもつが、「まだ」は、過去あるいは未来も基準時とし得る。そして、さらに、時の副詞以外の用法ももつ。

- (4) 「いまだ」は、現状が非実現の事態であることを強く意識した表現をし、「いまだに」は、継続（持続）する現在の状態に焦点がある。「まだ」は、想定された事態成立や段階を到達点として強く意識して、現状の未到達・未完了を言うのが「まだ」の表現である。

【参考文献】

- 小学館辞典編集部（編）（2002）『類語例解辞典—使い方の分かる—』新装版小学館
田忠魁・泉原省二・金相順（編）（2004）『類義語使い分け辞典—日本語類似表現の
ニュアンスの違いを例証する—』研究社
西尾実・岩淵悦太郎・水谷静夫編（2000）『岩波国語辞典』第六版 岩波書店
日本国語大辞典第二版編集委員会・小学館国語辞典編集部（編）（2001）『日本国
語大辞典』第二版小学館
飛田良文・浅田秀子（1994）『現代副詞用法辞典』東京堂出版
藤原与一・磯貝英夫・室山敏昭（編）（1995）『表現類義語辞典』第六版 東京堂出版
森岡健二・徳川宗賢・川端善明・中村明・星野晃一（編）（2000）『集英社国語辞
典』 第二版 集英社
山田俊雄・白籐礼幸・築島裕・奥田勲（編）（2000）『新潮現代国語辞典』第二版 新
潮社
池田英喜（1993）「「もう」と「まだ」—状態の移動を前提とする二つの副詞—」『阪大
日本語研究』11 大阪大学大学院文学研究科日本語学講座
_____（2000）「状態の移動前を表す「もう・まだ」について」『阪大日本語研究』12
大阪大学大学院文学研究科日本語学講座
石神照雄（1978）「時間に関する<程度性副詞>「マダ」と「モウ」—<副成分>設定
の一試論—」『国語学研究』18 東北大学文学部
川端善明（1964）「時の副詞—述語の層について その一—」『国語国文』33-11京都大
学 pp. 1~23
工藤浩（1985）「日本語の文の時間表現」『言語生活』403 筑摩書房
仁田義雄（2002）『副詞的表現の諸相』くろしお出版 pp. 1~103
- 〈資料〉朝日新聞（「聞蔵」）検索（2005年1月1日～2008年12月31日）
青空文庫（芥川竜之介『追憶』、志賀直哉『赤西蛎太』）
単行本（赤川次郎『女社長に乾杯！』、井上ひさし『ブンとファン』、
北杜夫『楡家の人々』、さだまさし『精霊流し』、沢木耕太郎
『一瞬の夏』、椎名誠『新橋烏森青春篇』、福永武彦『草の
花』、星新一『人民は弱し官吏は強し』、村上春樹『世界の終り
とハードボイルド・ワンダーランド』

要 旨

本稿では、未完了の аспек트에 副詞的呼応をもつものの中で、「まだ」と、その連続として「いまだ」・「いまだに」を併せて考察した。

「まだ」・「いまだ」・「いまだに」は、同根の語であり、意味的な近似が窺える。つまり、予想または予期する時期・段階に達しない意を表し、その際、以前からの事態が変わらず引き続いているさまを表せば事態の継続となり、また、打消の語を伴って予想または予期される事態の未実現を表す。しかし、三語を比較してみると、「まだ」・「いまだに」は会話文・口語に近い文中によく使われる口語的であるが、「いまだ」は、文語的で、比較的堅い文章中で用いられ、より文章語的の文体的な特徴を持つ。また、「いまだに」は、現在に継続している事態に対して慨嘆したり、継続していることへの意外さを表すが、継続している事態は、好ましくない場合と好ましい場合とがある。さらに、「いまだに」・「いまだ」と「まだ」を比較して、「いまだに」・「いまだ」は、〈イマ〉の語を含むために、発話時現在を基準時とする時の副詞の用法のみをもつが、「まだ」は、発話時現在から解放されて過去あるいは未来も基準時とし得る。そして、さらに、時の副詞以外の用法も持つ。「いまだ」は、非実現の事態を強く意識した表現をし、「いまだに」は、継続（持続）する現在の状態に焦点がある。最後に、「まだ」は、想定された事態成立や段階を到達点として強く意識して、現状の未到達・未完了を言うのが「まだ」の表現である。

キーワード：未完了、時の副詞、まだ、いまだ、いまだに、文体、評価性、基準時

투 고 : 2010. 2. 28
1차 심사 : 2010. 3. 13
2차 심사 : 2010. 3. 27